

豊かな自然、歴史、文化のふるさと

「ひがししらかわ」で

“地域医療体験”と“地域の皆様との交流”を



研修日：平成27年8月24日（月）～26日（水）

福島県 県南保健福祉事務所



目次

- 「ひがししらかわ」について
 - 研修スケジュール
-

【第1日 8月24日（月）】



- 福島県文化財センター白河館まほろん
- 金澤医院
- 福島県厚生農業組合連合会 埴厚生病院
- 医療従事者との懇談会

【第2日 8月25日（火）】

- 事前研修



- 地域住民との交流
- 健康教室
- KJ法・ディスカッション



【第3日 8月26日（水）】

- 診療所医師講話
 - 研究発表会
-



- 県南地区研修マップ
- 実施要領



「ひがししらかわ」について



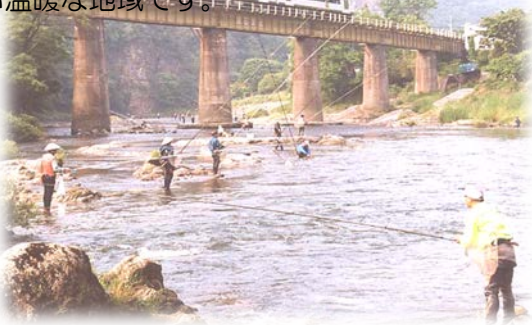
みなもん(源流の里づくりシンボルキャラクター)



☆「ひがししらかわ」
棚倉町、矢祭町、塙町、
鮫川村の東白川郡の
4町村の総称です。

やまつりまち 矢祭町

●「合併しない宣言」で全国的に話題になりました。春には矢祭山のつつじが咲き誇り、久慈川での鮎釣りも楽しめます。県の最南端で、雪の少ない温暖な地域です。



はなわまち 塙町

●町の総面積の8割を山林が占める豊かな緑の町です。町の中心を久慈川が縦断し、四季折々に美しい渓谷が楽しめます。また、8月から10月にかけてダリア園が開園します。



さめがわむら 鮫川村

●福島県の南部、阿武隈山地の頂上部に位置し、山間に集落が点在する典型的な中山間地域です。豊かな自然環境の村内には“江滝田の滝”や“鹿角平観光牧場(天文台)”があります。基幹産業である農業の振興と、高齢者の健康・生きがいのづくり、特産品の開発を連動して「まめな暮らしが育む(スローな)環境を生かしたやすらぎとふれあいの村の実現」を目指しています。



(県南地方振興局 HP より転載使用)

地域医療体験研修（夏期）スケジュール

月 日	内 容	場 所、行 程	地 域 名
8月24日 (月)	JR 福島駅出発→福島県立医科大学		
	オリエンテーション 見学	福島県文化財センター白河館まほ ろん	白河市
	視察	金澤医院	矢祭町
	多職種連携	福島県厚生農業組合連合会 塙厚生病院	塙町
	視察		
	医療従事者との懇談会		
	宿泊	農家民宿	鮫川村
8月25日 (火)	事前研修	西山地区集落センター	
	地域住民との交流	落合地区多目的集会所	
	健康教室	西山地区集落センター	
	KJ法・ディスカッション		
	宿泊	農家民宿	
8月26日 (水)	診療所医師講話	鮫川村保健センター	
	研究発表会		
	JR 福島駅→福島県立医科大学		



研修中は貸し切り
バスで移動しまし
た。

福島県文化財センター白河館まほろん



☆見学☆
福島県内の歴史・風土等の説明を受け、館内の見学を行いました。

☆一見医療に関係なさそうな知識が、
医療に結びつくことが実感できた。

(参加医学生より)

☆短い時間でしたが、好評でした。

(研修担当者より)



日時：8月24日(月) 10:45~11:20

住所：〒961-0835

白河市一里段86

TEL：0248-21-2312

<http://www.mahoron.fks.ed.jp/>

金澤医院



金澤寛 院長

☆懇談・視察☆

地域医療に従事する金澤寛院長はじめ医療スタッフの方々と懇談し、診療室や薬局、病棟の視察を行いました。



☆実際に地域で長い年月開業されている先生の生の声を聞いたことで、地域で開業する魅力を知ることができた。

(参加者学生より)

日時：8月24日(月) 13:20~14:20

住所：〒963-5118

東白川郡矢祭町大字東館字反田 13-1

代表者名：院長 金澤寛

TEL：0247-46-2312

<http://kanazawa2312.byoinnavi.jp/pc/>

診療科目：内科・外科・小児科



塙厚生病院



星竹敏 東白川郡医師会副会長



佐川恵一 病院長



☆懇談・視察☆
星副会長より、多職種連携についての講話を受けました。その後、佐川病院長より東白川地域の医療の現状について説明を受け、医療スタッフの誘導で病院内の視察を行いました。

☆個々の設備の説明が細かく、放射線の仕組みや考え方を詳しく説明していただいた。

(参加者学生より)

☆検査技師さん等の助けがあってスムーズに医療処置を行えることが分かった。

(参加者学生より)



日時：8月24日(月) 14:40~16:20

住所：〒963-5493 東白川郡塙町大字塙字大町 1-5

代表者名：院長 佐川恵一

TEL：0247-43-1145

<http://www.hanawa-fkousei.jp>

診療科目：内科・消化器科・循環器科・神経内科・小児科・精神科

- ・心療内科・神経科・外科・肛門科・整形外科・脳神経外科
- ・リウマチ科・アレルギー科・産婦人科・眼科・耳鼻咽喉科
- ・皮膚科・泌尿器科・放射線科・リハビリテーション科

医療従事者との懇談会



金澤寛 院長



佐川恵一 病院長



星竹敏 東白川郡医師会副会長



笹原賢司 県南保健福祉事務所長



☆座長 大谷晃司 福医大
医療人育成・支援センター
臨床医学教育部門長兼教授



菅野晶夫 副病院長

☆学生の意見に対して広い視野とコアな考えを教えていただけた。(参加者学生より)

☆医師不足と感ずるかどうかは立場や職種によって違うということが分かった。(参加者学生より)

地域医療に従事する医師と医学生が「地域医療」をテーマに課題や問題点等について、討論を繰り広げました。

日時：8月24日（月）16：20～17：50

場所：埴町 埴厚生病院 会議室

講演：「地域医療の現状について」

金澤医院 院長 金澤寛

埴厚生病院 病院長 佐川恵一

自由討論：① 地域医療に従事する医師の実状

② 地域医療の課題・問題点

③ 地域医療の確保に向けての提案



事前研修①



☆事前研修①☆

大谷晃司医師より午後からの健康教室のための事前研修として脈拍・血圧測定の説明を受けた後、参加者同士で模擬診察を行いました。

☆血圧測定法を復習できてよかった。一旦忘れていたが、練習したら上手くできるようになった。(参加者学生より)

☆血圧測定は一度授業で習ったことがあるようでしたが、改めて実際に使ってみると使い方に苦戦している学生さんが多かったように思いました。この機会にほぼ完璧にマスターしたようでした。(研修担当者より)



日時：8月25日(火) 8:45~10:50
場所：鯉川村西山区集落センター

事前研修②



本郷弘義 西山区長



蛭田みゆき 保健師

☆事前研修②☆

本郷弘義区長より西山区のことについて、お話いただきました。その後、鮫川村役場の蛭田保健師より鮫川村民の病気の傾向や保健師の立場からの医療機関との連携等について、参加者と意見交換を行いました。



☆鮫川村の具体的な状況や医師と保健師との連携に関して理解を深めることができた。(参加者学生より)



日時：8月25日（火）10：50～11：50

場所：鮫川村西山区集落センター

地域住民との交流・昼食



☆交流・昼食☆

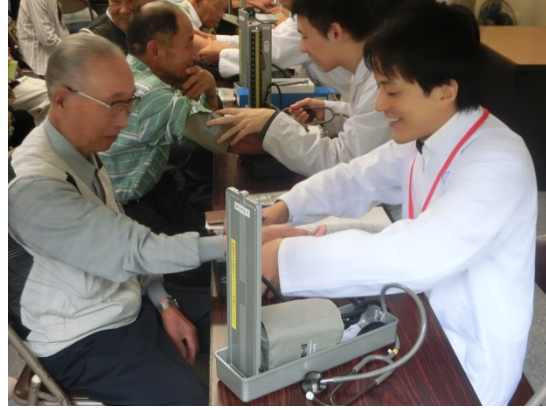
鮫川村西山区落合集落の住民の方々の地元の食材をふんだんに使った手作り料理をいただきました。また、落合集落に住む我妻さんより献立の説明もありました。

☆落合集落の方々の特製料理を美味しくいただきました。地元ならではの珍しい料理もあり、参加者みんなが興味津々でした。(研修担当者より)



日時：8月25日（火）13：00～14：00
場所：落合地区多目的集会所

健康教室



☆健康教室☆

健康教室として、大谷晃司医師の指導下、鮫川村西山区の住民の健康チェック（血圧測定や問診）を行いました。その後、大谷晃司医師による地域住民向けの健康講座（家でできる簡単な運動の説明等）を行いました。



☆血圧測定の仕方は授業で一度やったきりだったので詳しいやり方を思い出すきっかけをいただいた。地域住民の方との交流は純粋にとっても楽しかったし、もっと知識を身につけて頑張ろう！というモチベーションにもなった。（参加者学生より）

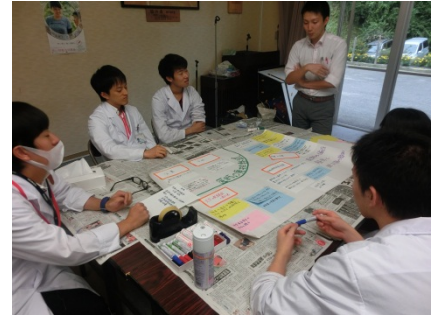
☆初めは、みんな緊張している様子でしたが、時間が経つにつれて住民の方々と打ち解けてきて上手くコミュニケーションがとれている様子でした。その後の大谷先生による健康講座を見て、将来は自分も大谷先生のようになりたいと思った学生さんも多かったようでした。（研修担当者より）



日時：8月25日（火）13：00～15：00

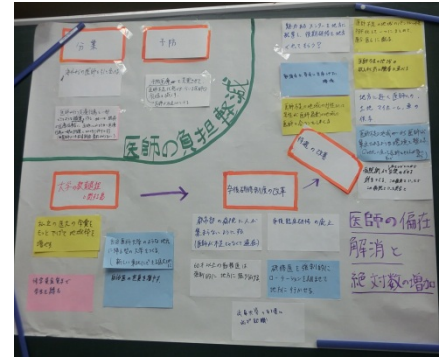
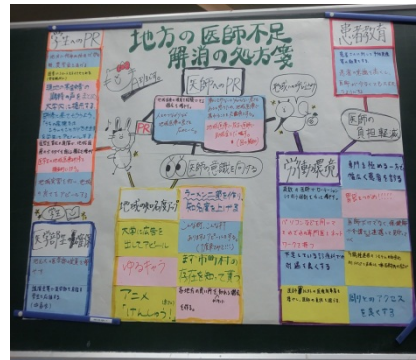
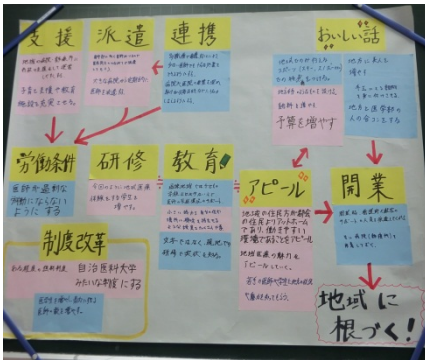
場所：鮫川村西山区集落センター

KJ法・ディスカッション



☆KJ法・ディスカッション☆

「地方の医師不足に対する処方箋」をテーマに3グループに分かれて様々な意見を出し合い、発表を行いました。



☆課題について、他人事と思わず、自分が医師として働くとしてどういう改革を行えば医師不足が解消するのか考える必要があると思った。(参加者学生より)

☆流動的な問題を解決するためにはその状況をきちんと理解した上でその場その時期で最適な解決策を見つけることの大切さ、大変さを学んだ。(参加者学生より)



日時：8月25日(火) 15:00~17:30

場所：鮫川村西山地区集落センター

診療所医師講話

☆診療所医師講話☆

佐藤蕃医師の今に至るまでの経緯とこれまでの経験について熱く語っていただきました。



佐藤蕃 鮫川村国保診療所医師



☆患者の死に寄り添うことで家族の方々を安心させることもまた医療なのだと思った。

(参加者学生より)

☆「名医ではなく良医になれ」。親身になって接することができる医師になりたいと思った。

(参加者学生より)



日時：8月26日(水) 8:45~10:00

場所：鮫川村保健センター

住所：〒963-8401

東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿189-1

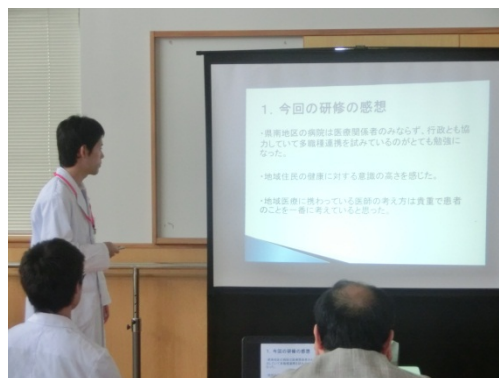
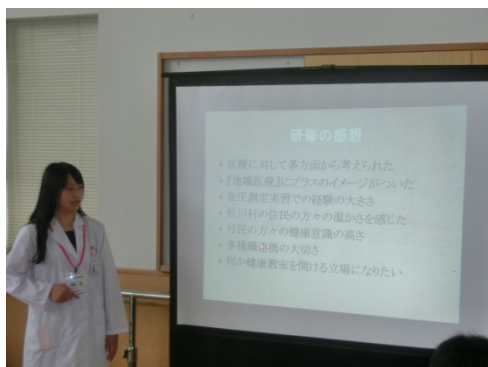
TEL：0247-29-1231



研究発表会

☆研究発表会☆

学生一人一人が「今回の研修の感想」と「地域医療に必要とされる医師」をテーマに発表を行いました。



☆地域医療に携わるということが今後の人生の選択肢に入った。

(参加者学生より)

☆地域医療とは何かを根本的に考え直すことができた。

(参加者学生より)

☆我々が思っている医師不足の解決策は実は無責任なものが多いと分かった。

(参加者学生より)



日時：8月26日（水）10：00～13：00

場所：鮫川村保健センター



福島県 県南地区 地域医療体験研修（夏期）マップ

福島県文化財センター
まほろん



西山区集落センター



鮫川村国民健康保険診療所



塙厚生病院



金澤医院



農家民宿（はなの宿、山百合、
郷里、寿満笑留）



平成27年度地域医療体験研修（夏期）実施要領

福島県県南保健福祉事務所

1 研修の目的

地域医療に関心を持つ医学生を対象に、地域医療の現状視察や地域住民との交流などの場を提供し、将来の地域医療の担い手を育成する。また、地域の医師や住民と直接ふれあうことで東白川地域における地域医療や地域の現状について理解を深めてもらうことを目的とする。

2 開催日

平成27年8月24日（月）～26日（水）〔2泊3日〕

3 対象者

地域医療に興味のある医学部医学生

4 募集定員

15名程度

5 研修内容

（1）地域医療現場の視察

東白川地域等の診療現場を視察する。

（2）地域医療に従事する医師との懇談会

地域医療に従事する医師から、地域医療に対する考え方や体験談など生の声を聞き、意見交換を行う。

（3）その他

地域住民との交流を通し、地域の実情について理解を深める。

6 宿泊場所

東白川郡内宿泊施設等 ※宿泊費は県負担

7 集合・解散場所

JR 福島駅、福島県立医科大学、JR 新白河駅 ※借上バスで移動

8 申込み方法

福島県地域医療支援センターにて申し込み受付を行います。

※定員になり次第締め切ります。

9 問い合わせ・申込先

福島県地域医療支援センター

電話 024-547-1711 FAX 024-547-1715

E-mail rmsc@pref.fukushima.lg.jp

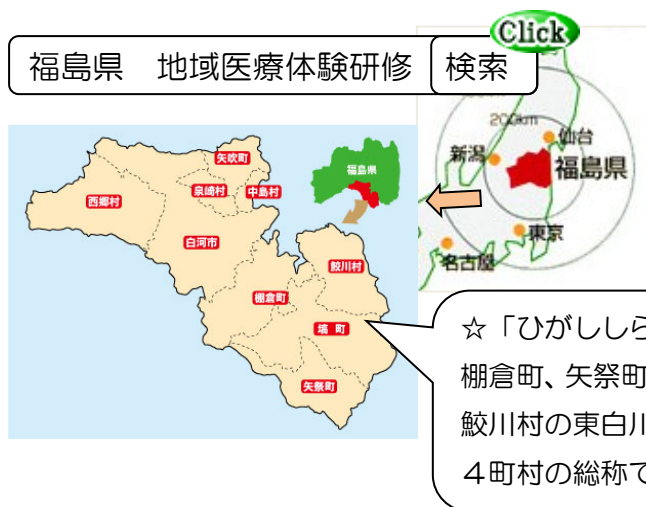
福島県地域医療支援センターホームページ

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/21045g/chiikiiryoutaikenkensyuu.html>

研修参加者（平成22～27年度まで）

大学名	参加者数	学年（参加時）						性別	
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	男性	女性
福島県立医科大学	51	4	2	16	25	4		34	17
獨協医科大学	8	1	3	1	3			4	4
帝京大学	3		2	1				3	
山形大学	2	2						1	1
秋田大学	4	2	2					2	2
東北大学	1	1						1	
北里大学	1			1					1
東京大学	1						1	1	
群馬大学	1		1					1	
鳥取大学	1				1			1	
山梨大学	1			1				1	
(人)	74	10	10	20	29	4	1	49	25

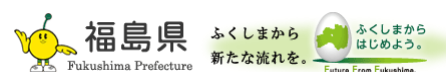
出身都県	福島	栃木	東京	埼玉	茨城	山形	神奈川	大阪	群馬	千葉	和歌山	岩手	宮城	鳥取	島根	青森	秋田
	31	7	7	5	4	3	3	3	3	1	1	1	1	1	1	1	1



平成27年度

地域医療体験研修（夏期）事業実績写真集

平成27年10月 日 発行



福島県 県南保健福祉事務所

総務企画部 総務企画課

電話番号 0248-22-5447

FAX 0248-22-5451

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/21130a/>